



# 高浜小だより

令和7年9月2日発行  
高浜町立高浜小学校



## 2学期を迎えて

子どもたちの声が校舎に戻ってきました。まだまだ暑い日は続きますが、空には秋らしい雲の巻き雲(すじ雲)が見られるようになってきました。季節は着実に秋に向かっています。2学期は校内・郡の体育大会や修学旅行、郡音楽会に色別縦割り班での校外学習等、多くの行事が予定されています。今学期の教育活動も充実したものとなりますよう、保護者・地域のみなさまのご理解・ご協力をお願いいたします。

2学期を迎えて、子どもたちは1学期の振り返りを基に、今学期の目標を決めているところです。生活場面でも学習場面でも、学校では自分の目標やめあてを決めて取り組むことを大切にしています。目標とは、自分ができるようになりたいこと、なりたい自分を想定することです。そんな未来の自分の姿を見据えて、具体的に何をするか、何をがんばるかを設定することが大事になってきます。

「忘れ物をなくす」「算数をがんばる」ではなく、「忘れ物をなくすために、帰ったらすぐに準備をする」「算数をがんばるために、毎日復習をする」というように、具体的な行動についてきます。

取り組むべきことがはっきりしていれば、振り返りも容易です。「帰ったらすぐに準備すると決めたけれど、出来ない日もあった」「毎日復習をしたから、算数が分かって好きになってきた」のように、行動を振り返り、新たな気持ちで前を向いて進むことができます。

時には実現のための方法を変更し、「忘れ物をなくすために帰ったらすぐに準備をして、朝もう一度確かめる」と修正することで、なりたい自分に近づいていきます。

## 振り返る力は“生きる力”

学校では、授業の中でも「振り返り」を大切にしてきました。「反省」はうまくいかなかつ

た原因を探って改善していくのですが、「振り返り」は、上手くいったことも含めて自分の考え方や行動を見つめ直し、そこで得た新たな気づきを次に生かしていくことです。自分の思考過程を想起し、仲間との関わりによって自分がどう変わり、どんな気づきがあったかを明らかにして言葉にすることで、考える力はやがて“生きる力”へとレベルアップしていくはずです。

## 「たっついがーはいかん」

NHKの朝ドラ「あんぱん」は、“逆転しない正義”を探し求める夫婦の物語を描いたものですが、その劇中でよく耳にしたセリフが、『たっついがーはいかん』。高知県の方言で、『弱々しい。そんなに元気がないようじゃダメだ。』という意味だそうです。

さて、今月20日(土)には、校内体育大会を中央体育館にて実施します。子どもたちの明るく元気で、たくましい姿をお見せできるよう、これから練習に取り組んでまいります。当日はたくさんの保護者・地域のみなさま方のご声援をいただけますよう、ご来場のほど、どうぞよろしくお願ひいたします。

## 9月の主な行事予定

- 5日（金）SC来校
- 10日（水）PTA本部役員会・常任委員会
- 11日（木）委員会
- 12日（金）SC来校
- 15日（月）敬老の日
- 17日（水）SC来校
- 19日（金）体育大会予行・前日準備
- 20日（土）校内体育大会
- 22日（月）振替休業
- 23日（火）秋分の日
- 26日（金）修学旅行保護者説明会

※ 裏面には、スクールプランを基に取り組んだ1学期の活動の様子を掲載しました。ご覧ください。



## <確かな学力>

- ◎基礎的・基本的な知識・技能の定着
- ◎読解力・表現力を高める指導法の工夫



## <豊かな心>

- ◎認め合い、高め合う集団の育成
- ◎人権教育・道徳教育の充実

学校教育目標  
自ら学び、考え、  
行動できる子の育成

